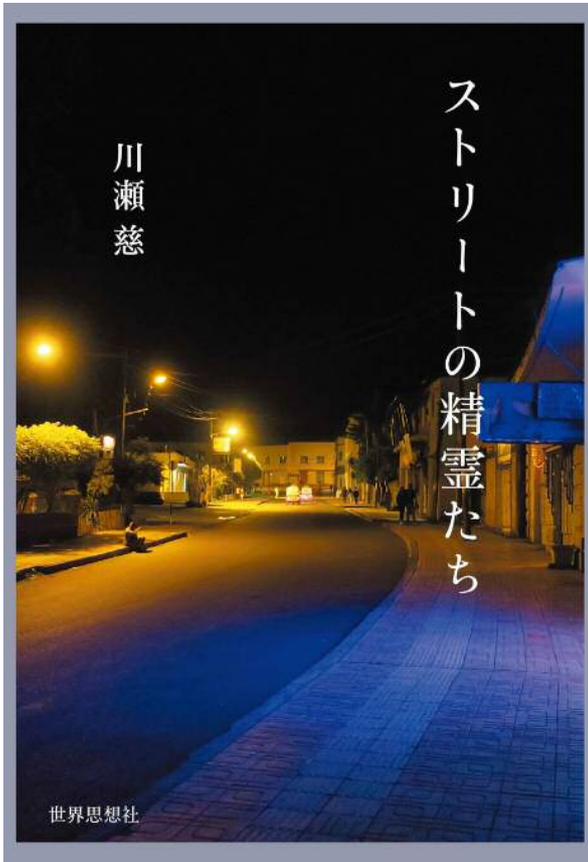


川瀬慈×環ROY

「ストリートの音、イメージ、語りをめぐるとりとめのないセッション」 『ストリートの精霊たち』（世界思想社）刊行記念

映像人類学者・川瀬慈さんの新刊『ストリートの精霊たち』が4月下旬に世界思想社から刊行されました。舞台はアフリカ、エチオピア北部の都市ゴンダールのストリート。そこは、楽師や吟遊詩人、物乞い、街のゴロツキに物売り、胡散臭いガイドたちが息づく奥深い空間でした。この本は、著者と彼ら“ストリートの精霊たち”との濃密な交流を、短編小説であったり、随筆であったり、複数の人物による対話など、さまざまな語り口で描きます。



ISBN9784790717171 本体 1,900 円+税

今回、本書の刊行を記念するトークショーを開催します。出演は著者の川瀬慈さんと、ラッパーの環ROYさん。ストリートに息づく人々の声、音やイメージの世界について、自由にふくらむ即興トークを展開。世界が重層的にひろがる快感を、みなで味わいましょう。

川瀬 慈 (かわせ いつし)

1977年岐阜県生まれ。国立民族学博物館／総合研究大学院大学准教授。専門は映像人類学、民族誌映画。人類学、シネマ、現代アートの実践の交差点から、イメージや音を用いた話法を探究する。代表的な映像作品に『Room 11, Ethiopia Hotel』（イタリア・サルデーニャ国際民族誌映画祭にて「最も革新的な映画賞」受賞）等。共編著に『アフリカン・ポップス!』（2015年）、『フィールド映像術』（2015年）がある。

環ROY (たまき ろい)

1981年宮城県生まれ。主にラップを用いた音楽作品の制作を行う。これまでに最新作『なぎ』を含む5枚のCDアルバムを発表。近年は、パフォーマンス作品『ありか』神奈川芸術劇場（2017年）、インスタレーション作品『Types』寺田倉庫 T-Art Gallery（2015年）、映画『アズミ・ハルコは行方不明』劇伴音楽（2016年）、NHK教育『デザインあ』コーナー音楽（2017年）などの制作を行う。

5月4日 19:30~21:00

■前売 1,500円+(1drink order 当日現金払い)

■当日店頭 2,000円+1drink order

本屋B&B <http://bookandbeer.com/>

WEBサイトよりお申し込みください

東京都世田谷区北沢 2-5-2 BIG BEN B1F

下北沢にて、2017年12月移転リニューアルオープン



*現在、下北沢駅に南口はなく、北口と南西口だけがあります。どちらからも、B&Bまで徒歩3分です。お気を付けてお越しください！